

# 益城の文化財 (45)

## 平田の白馬社 (福田)

益城町の旧村、津森郷・上陳・下陳・平田や福原には、集落の守護のために建立された神仏の小堂が多く見られます。平田村の金響きこびに所在する白馬社もその一つです。

白馬社は、津森神宮のご神体である神武天皇が白馬に乗って降臨する際、12人の童子が現れ、神武天皇を案内したという神話に由来し、その白馬を繋いだとされる場所を「白馬山」と呼び、現在の白馬社の場所であるといわれています。また、その白馬の響きこびを枝にかけたとき、朝日に照らされて金色に輝いていたことから、この地に「金響きこび」という地名が残ったという伝説があります。しかし、応永元(1394)年の『津森神宮古実縁起写』によると、この神話が成立し「白馬社」となったのは室町時代以降であることが推察されます。

白馬社の祭神は、「保食神うけもちのかみ」であり、ご神体として自然石が祀られています。この社は、平田地区の五穀豊穡を祈願し、天地神祖に感謝するために祭祀したも



白馬社

のと考えられます。平田地区では毎年秋に白馬社の祭りがおこなわれています。

この付近には「堤の天神」・「津留の天神」・「黒林の天神」・「下津留の天神」の4か所の天神の森が所在しており、この地域の人々の信仰心がうかがえます。

参考文献 『益城町史』益城町史編集委員会編

益城町文化財保護委員会

# 文化会館 イベントスポット



広報 ましき

2010. 2月号 No. 401

発行/益城町  
編集/秘書広報課  
〒861-2295

熊本県上益城郡益城町宮園702  
TEL 096-286-3111  
FAX 096-286-4523

<http://www.town.mashiki.kumamoto.jp/>  
(携帯サイト)

<http://www.town.mashiki.kumamoto.jp/mobile/>

印刷/櫛城野印刷所

本紙は再生紙を使用しています

益城町文化会館自主事業

# 映画鑑賞会

(2本立て×2回上映)

## 1 60歳のラブレター



## 2 おくりびと



# 3月6日(土)

■上映時間

1回目: ①10:00~12:09  
②12:40~14:50  
2回目: ①16:00~18:09  
②18:40~20:50

■入場料(全席自由)

当日券のみ

一般: 800円  
会員・高校生以下: 500円

●問い合わせ先

益城町文化会館 Tel 096-286-1511  
<http://www.town.mashiki.kumamoto.jp/bunka/>

■主催/益城町・益城町教育委員会  
■会員の方は、ハガキを必ずご持参ください。

■就学前のお子様の託児を実施します。ご希望の方は2月27日(土)午後5時までにお申し込みください。

■障がいがある方は、優遇制度があります。詳しくは当会館までお問い合わせください。